

126»2の 広場

2023.7



ミッション

・患者さんに優しく信頼される医療で社会に貢献します。

ビジョン

- ・神経難病(てんかんを含む)、重症心身障がい、リハビリテーション、結核、高齢者に対して良質な医療を提供します。
- ・医療連携を密にして地域に開かれた医療を目指します。
- ・良き医療人として知識・技術と人間性を養い常に自己研鑽に努めます。
- ・医師、看護師等の人材を確保し健全な経営基盤を構築します。

目次

- 新型コロナについて(2類→5類) 2
- リフレッシュ研修(新人研修)で外出! 3・4
- ふれあい広場 5
- 学校説明会開催/職場紹介/
令和5年春の叙勲受章報告会 6
- 献立 7
- 外来担当表/編集後記 8

新型コロナについて(2類→5類)

副院長 宇留野勝久



Old germs never die, they just hide away.

感染症は、何か特別な病原体が突然やって来て襲いかかると言うものではありません。コロナウイルスも昔から風邪のウイルスとして存在していました。新型コロナウイルスは確かに突然変異を起こして有害なものになりましたが、人類を滅亡させるようなものではありません。感染拡大初期に積極的な対策を取らなかったスウェーデンや、そもそも医療資源が乏しいアフリカなどで壊滅的な人口減少が起こったかと言うとそんな事は無い。スウェーデンでは270万人が感染し2万4500人が亡くなったが、人口が1千万人位なので、それぞれ27%、0.2%となる。日本では5月8日時点で約3350万人が感染し7万5000人が亡くなっているの、27%、0.06%となる。スウェーデンでは日本に比べ人口比で約3倍の死者を出している訳ですが、オミクロン株になってからは大きな流行はありませんでした。また、死者の多くは高齢者だったので、経済活動が大きく停滞する事はありませんでした。実は、G7では死者数に大きな差があるのに経済損失は大きな差が無かったのです。それは、感染対策の違いが死者数には表れているが、経済活動へのインパクトは死者数だけでは因らない事を意味します。一方、東南アジア諸国では死者数が少なかった割に経済損失が大きい。つまり、先進国の産業構造は高齢者に依存しないからだと考えられます。ただ、日本は他の先進国に比べるとコロナ開きの経済復興が弱い。通貨独歩安、賃金低迷、企業倒産、再びG7と比較すれば、これはコロナが原因ではありません(日本が社会主義的市場経済だから)。簡単に言うと、経済の(変化に対する)免疫が弱いからです。例えば、同じ群を作るにもG7は鹿のように、一頭がライオンに気付けば一斉に走り出し、逃げ遅れた鹿を犠牲にして群の殆どは生き延びる。日本は鰯のように、塊を作って大きく見えますが、マグロなどに囲まれると追い込まれて逃げ場を失い、群を壊されると為す術も無く食べられてしまう。鹿の群には立派な角を持った大きく強い牡鹿も、走るのが特別早い若い鹿もいますが、鰯の群には特別な鰯はいません。さて、COVID-19は感染力は強いが弱毒化した変異株によりパンデミックとしては終息に向かうと考えられますが、感染症は人類が存続する限り脅威として存在します(ヒトのDNAには太古に感染したと考えられるRNAウイルスの遺伝子が残っている)。感染症は長い目で見ると残念ながら「薬で治療できる病気」ではないのです(薬で治療すると必ず薬の効かない病原体に変異します)。事実、日本では近年、梅毒が流行しています。これからの何度となく襲って来る感染症に、鰯ではなく人間として、知性をもって立ち向かう事が出来るでしょうか。社会の免疫とは何か、じっくり考える必要がありそうです。

リフレッシュ研修(新人研修)で外出!

看護師長(教育委員会委員長) 渡部美穂子



当院は新人研修として看護師だけでなく院内の新採用者(新社会人)を対象にリフレッシュ研修を企画しており、今年度も6月16日(金)に実施しました。目的は「社会人としてのモラルを持ち、山形病院の職員としての帰属意識を高める」となっており、心身ともに健康で仕事ができること、また、同じ経験を通しコミュニケーションを図ることで親睦を深めることが目標でした。4月から社会人になり、3か月目で様々な葛藤や悩みの中頑張っているところでしょう。同期で集まり楽しく過ごせるよう企画しました。

研修計画としては、天童温泉で昼食を取り、ゆっくりと山寺の展望台五大堂まで登り観光する予定でした。しかし、残念ながら前日から大雨注意報がでており、当日は当然雨となったため、天童温泉街でも少し観光し、足湯につかって美味しいジェラートも堪能。その後、いざ山寺へ。展望台には登れませんでした。日枝神社等に参拝し周囲を観光して帰ってきました。天候は恵まれませんでしたが、新人が集まる機会が少ないという声もあったので、こういう研修を通して交流し、同期の親睦を深めることで病院という社会の中、少しでも「頑張れる」、「頑張っていこう」と思える機会になっていたらいいなという思いでした。研修生の皆さんの表情は生き生きとし、笑顔もとても良かったので、明日につながるリフレッシュ研修だったのではないのでしょうか。次年度も是非この研修が継続できればと思います。





リフレッシュ研修に参加して

6病棟 看護師 田中 志保

今回の研修を通して、山寺の山内を散策したり、天童の足湯や美味しい料理を満喫でき、良い体験となりました。今まで話す機会のなかった同期の人とも多くの話題を通して交流でき、それぞれの病棟の様子等も情報共有できて良かったと思います。研修を通し、社会人のモラルとは？今までの学生との違い等も改めて認識できたので、今後の仕事や生活に生かしていきたいと思います。

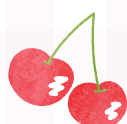


ふれあい広場

療育指導室 保育士 高橋 舞

木々の緑が日ごとに色を深める6月、病院行事である「ふれあい広場」が2病棟3病棟合同で行われました。今年のテーマは、『すこだま(たくさん)繋がる～山形病院さくらんぼ祭り』をテーマとし、会場はご利用者と一緒に製作を行ったサクランボや、葉っぱの空間装飾で賑やかに彩られました。

初めに看護師長と指導室長扮するミス花笠の登場で会に華を添えていただきました。そして山形の名産、サクランボ収穫。佐藤錦や紅秀峰を思わせる大きくて真っ赤なサクランボを皆で収穫し、旬を味わえる活動となりました。その後は和やかな雰囲気とは一転、ジャンボ風船リレー。ゴールに待ち構える各病院のミス花笠の元へ風船をリレーしていきます。焦る気持ちとは裏腹に、あっちへこっちへ飛んでいく風船に翻弄されながらも、熱い戦いを繰り広げました。タイトルの通り、皆の思いをすこだま繋げて気持ちを一つにできたゲームとなりました。会の締め括りにはスタッフによるサクランボ体操。頭に残る歌詞とリズムカルなメロディーに合わせて踊りを披露しました。最後に栄養管理室より昼食の特別メニューを発表していただき、どの料理も工夫を凝らした色鮮やかなメニューで、デザートにはキラキラ輝くサクランボゼリーを味わいました。会の始まりから、昼食の時間まで、山形の旬を存分に楽しみ味わうことができる一日となりました。

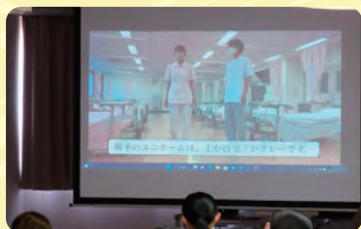


学校説明会開催

教育主事 戸田久美子

令和5年は計14回の説明会を計画しています。

5月27・28日の午前/午後、6月24・25日の午前/午後の8回実施しました。山形県全域から高校生、社会人、父兄の方が計131名参加されました。学校説明の他に学生が作成した学内の紹介DVD、山形病院紹介DVDを視聴し公開



講座の「手洗い」を参加型の演習で、実際に日頃の手洗いを行ってもらい、その後、器具を使って、きれいに洗えているか確認してもらいました。手洗いの重要性から日常的に行っている参加者でしたが、洗い残しがあることに気づき、その後の講義で衛生的手洗いについて学んでももらいました。親子で一緒に楽しそうに参加している姿がとても印象的な説明会となりました。



講座の「手洗い」を参加型の演習で、実際に日頃の手洗いを行ってもらい、その後、器具を使って、きれいに洗えているか確認してもらいました。手洗いの重要性から日常的に行っている参加者でしたが、洗い残しがあることに気づき、その後の講義で衛生的手洗いについて学んでももらいました。親子で一緒に楽しそうに参加している姿がとても印象的な説明会となりました。

職場紹介

1病棟

1病棟師長 門脇 正子

1病棟は脳神経外科・脳神経内科病棟です。ALSやパーキンソン病などの神経難病の患者様や、脳梗塞・脳出血後の患者様が多く入院されています。医療行為が必要な患者様をはじめ在宅復帰を目指している患者様への退院支援も行っております。医師、リハビリスタッフ、薬剤師、ソーシャルワーカー、臨床工学技士、栄養士とも連携し、患者様とご家族が安心して退院できるように、地域サービスとも情報共有し、ご自宅での生活に移行できるように調整・支援をしています。また、介護をされているご家族の休養や、一時的に介護が困難になった場合のレスパイト入院の受け入れも行っております。日常生活の援助を必要とする患者様の一人一人に合わせ、安楽な入院生活を送っていただけるように看護職員一丸となりケアをしています。

令和5年 春の叙勲受賞報告会



令和5年春の叙勲受賞において、当院の赤間元看護部長が瑞宝双光賞を受賞されました。

本日、赤間元看護部長が受賞の報告に訪問されましたので、当時、赤間元看護部長と一緒に勤務された職員を集め、叙勲受賞の報告会を開催いたしました。

赤間元看護部長は、長年にわたり、国立病院機構への功績が高く評価され、受賞されたもので、病院一同、誠に喜ばしく心からお喜び申し上げます。

令和5年5月22日 管理課長 渡邊 晃



令和5年ふれあい広場

「山形病院さくらんぼ祭り」

栄養管理室 調理師長 木村 誉

果物と言えば山形！！

山形と言えば「さくらんぼ」🍒

お楽しみランチのデザートに、今が旬！
 季節のさくらんぼゼリーは、リアルに表現し、
 味、見た目、喉越しを重視しおいしく仕上げました。
 メインのバラちらし寿司は、海老、イカ、いくら
 厚焼き卵、オクラ、でんぶ等で華やかな彩りで、
 盛付し、茶碗蒸し、ホタテあんかけ、冷やしとうがん
 鶏ガラスープ仕立てを提供したところ
 患者さんの反応は、パクパク！パクパク！完食😊
 笑顔いっぱいの患者さんの顔がとても印象的でした。



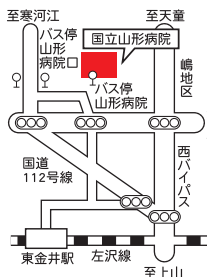
国立病院機構 山形病院 外来診療担当表

令和5年7月1日

区 分	月	火	水	木	金	備 考
脳 神 経 内 科 (頭痛・めまい・しびれ)	亀谷紫芙美	川並 透	黒川 克朗	亀谷紫芙美	川並 透	8:40~12:00
	宮林 隆夫	小林 和夫	小山 信吾	小山 信吾	小林 和夫	
				加藤 丈夫		
認 知 症 外 来	※	—	—	—	※	12:30~16:00 ※当院脳神経内科医対応
呼 吸 器 内 科	—	布宮 慶子	寺下 京子	—	寺下 京子	8:40~12:00
循 環 器 内 科	八巻 通安	太田 郁郎 ※	—	—	—	8:40~12:00 ※病棟対応13:00~
小 児 科 (※)	—	石川 明雄 ＜山形大＞ 中村 和幸 ＜山形大＞	松木 惇 ＜山形大＞ 荻野 大助 ＜山形大＞	目黒 亨 ＜山形大＞ 上村 雄太 ＜山形大＞	目黒 亨 ＜山形大＞ 石垣 隆介 ＜山形大＞	※病棟対応
精 神 科	—	—	齋藤 裕介 ＜山形大＞	—	—	9:00~12:00
て ん か ん	守川 新人	宇留野勝久	宇留野勝久 守川 新人 (新患)	守川 新人	宇留野勝久	8:40~12:00 (水曜日は新患)
	—	—	—	—	宇留野勝久	14:00~15:00
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	—	豊岡 志保	—	豊岡 志保	—	9:00~12:00
脳 神 経 外 科	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	9:00~12:00
手 話 外 来	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	朽木 秀雄	(9:00~15:00)
整 形 外 科	＜山形大＞ (第2・第4)	—	—	—	＜山形大＞ (第2・第4)	9:30~12:00
放 射 線 科	—	桐井 一邦 ＜山形大＞	—	—	鹿戸 将史 ＜山形大＞	13:30~16:00
歯 科	—	—	＜山形大＞	＜山形大＞	—	水曜日14:00~16:00 木曜日13:30~16:00
高 次 脳 機 能 障 がい 科	—	—	—	鈴木 匡子 (隔週) ＜東北大＞	—	9:30~12:30 予約窓口:高次脳機能 障がい者支援センター TEL.023-681-3394
糖 尿 病	—	—	—	＜山形大＞	—	8:40~12:00
耳 鼻 咽 喉 科	—	—	—	＜山形大＞	—	15:00~
皮 膚 科(※)	—	—	—	—	荒木 由梨 ＜山形大＞	※病棟対応(第2・第4金曜日)

(学会、出張などにより担当医師が替わる場合があります。)

- ◆初 診 受 付: 平日8:30~11:30
- ◆再診(予約外)受付: 平日8:30~11:30
- ◆休 診 日: 土曜日、日曜日、祝日、
12月29日~1月3日
- ◆急患は随時受け付けますが、来院前に必ず
ご連絡ください。
(☎023-684-5566)
- ◆紹介状をお持ちの方は、外来受付窓口にご提示ください。
- ◆地域医療連携室
(☎代表023-684-5566/FAX023-681-9477)



編集後記

皆さんのおすすめの山形の観光スポットはどこになるでしょうか?先日私は酒田市の玉簾の滝を見てきました。空気が澄んでいて、マイナスイオンを浴びとてもいいところでした。適度にリフレッシュして暑い夏を乗り切っていこうと思います。(S.K)



独立行政法人 国立病院機構山形病院

〒990-0876 山形市行才126-2

TEL023-684-5566(代)

FAX023-684-2519(代)

発行責任者 宇留野勝久

編 集 山形病院広報委員会

